

おうちの人といっしょに読みましょう。

2022. 5. 2

さいこう おおみライブラリー

最高の大海Library



かほく市立大海小学校
校長 香林 直晴
学校司書 荒山 亜紀

5月に入り、さわやかな季節になりました！1年生は学校生活にもなれ、毎日図書館にも来てくれて、とてもうれしいです。今年の読書目標も決まったので、達成するにはどうすればよいかを、自分で考え行動していきましょう。低学年の人は、おうちの人とお話ししてみてください。

さて、これからの学校生活を楽しく元気に送るために必要なことがあります。それは、「早寝早起き朝ごはん」をしっかり守り、心も体も健康に過ごすことです。図書館へ入るときや出るとき、マスクのつけ方など、自分で自分の体も守っていきましょう。5月も図書館からみんなを応援しています。全校への読み聞かせも始まるので、待っていてください！！



今月の図書目標「読書のめあてをもとう！」

●前期図書委員会のめあて：本いっぱい、イベントいっぱい、楽しい図書館

月曜日：城戸こうき（4）中田りょう（6）

火曜日：岩野みいな（4）村田ゆう（5）

水曜日：東りんか（4）東まゆ（5）

木曜日：丹羽あいる（5）中田りかこ（6）

金曜日：西盛とあ（4）中田じょう（5）川井まお（6）




図書委員のめあて：みんなが親切で笑顔の図書委員

楽しいイベントなどを考えるので、参加してください！！

- 今年の目標— *全校貸し出し：17,000冊
- *読書目標 低学年：150冊 中学年：100冊 高学年：80冊
- *チャレンジブック 低：30冊 中：25冊 高：20冊



みどりこ
緑濃き
風になびく
稲たばよ
あらやま心の俳句



<今年「読書の宝達山」登頂を目指します！>

先日、ボランティアの方に91人の子どもたち一人ひとりの風船を作っていただきました。色とりどりのヒモもつけ、雲とともに山に飛ばす予定です。2階の職員室近くに掲示しますので、来校の際はご覧ください。

<愛鳥週間5/10～16>今年も我が家にツバメが入ろうと、先日から機会をうかがっています。毎年、同じ家に来るツバメに思わず、「すごい能力」を感じています。また、ツバメの親は子育てにも熱心で、自分が食べなくてもヒナに餌を与えています。人間の世界でもツバメを見習う必要があるのかもしれませんが・・・。



今年は、ツバメ調査実施予定です。
ご協力を！！



意外と知らないツバメ

- ・夏の時期を日本で過ごす「夏鳥」というわたり鳥。
- ・春にフィリピンやベトナムなど南の方から日本へ来る。距離は2,000 km～5,000 km。
- ・人のいる場所に巣作りをするのは、外敵から身を守るためだと考えられている。
- ・一度の子育てで、5個前後産卵。　・卵は主にメスがあたため、2週間ほどで羽化。
- ・羽化から巣立ちまで3週間ほど。　・子育てが終わると、巣を離れる。
- ・9月～10月になると、日本を離れ南方へと渡っていく。

(参考HP：意外と知らない？ツバメの一年)より

保護者の皆さまへ

先日の「うちどく（家庭読書）」の取り組みに、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。家庭学習と一緒にファイルされている用紙を見ると、親子や家族で読書を楽しんでいるご家庭がたくさんあり、大変うれしく思いました。読書は知識を得られることはもちろんですが、それ以外にも人を思いやる心や想像力などの獲得があります。「これをやるとどうなるのかな？」と自分で考えられるようになると、友達関係や学校生活で悩んでいる解決の糸口が見つかるかもしれません。保護者の皆さまと共に考え、子どもたちをさらに良いほうへ導いていけたらと思います。今後も読書活動にご理解・ご協力をいただきますよう、よろしく申し上げます。